

看護 みやぎ



CONTENTS

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 2 ご挨拶 | 14 宮城県ナースセンターからのお知らせ |
| 3 地域における診療看護師（NP）としての活動報告と課題
理事会だより | 15 看護協会に入会しよう
2023年度 看護協会継続手続きのご案内 |
| 4 令和4年度 職能理事あいさつ | 16 がんばれ新人ナース
2022年度会員総括表
編集後記 |
| 6 特集1 2022年度認定看護管理者教育課程研修
ファーストレベルを終えて | |
| 8 特集2
令和4年度 看護職員退職者調査及び需要施設調査結果 | |
| 10 支部だより | |
| 13 医療安全情報レポート
わたしのとおきリフレッシュ方法 | |



2022年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講者



公益社団法人 宮城県看護協会

会員数：12,973名 保健師：270名 助産師：653名
(令和4年10月7日現在) 看護師：11,706名 准看護師：344名



立冬を迎え

公益社団法人宮城県看護協会 会長 石井 幹子

立冬を迎える暦の上では冬となりました。1年があっという間に過ぎていくように感じるのは年齢のせいばかりではなく、今の暮らし方にあるように思われるのですが…皆様はいかがお感じでしょうか。

さて、2040年を見据えて安心して暮らせる地域社会づくりが進められています。就労人口が減少しAIの普及、IT化・DX化が進む中で、超高齢社会において、看護職が元気で働き続けること、このことがとても重要なことだと思っております。宮城県看護協会では、働き続けられる勤務環境改善の推進と就労支援、地域包括ケアを支える看護職の連携と人材確保、看護職の役割発揮の推進に向けて、事業を推進しております。また、支部役員の皆様には支部機能の充実と組織拡大の取り組みについても着々と進めていただいております。

会員の皆様には、協会の事業にご支援ご協力をいただきまして誠に有難うございます。

その中、令和4年度診療報酬改定（10月改定分）で、看護職の処遇改善が始まりました。

今回はコロナ医療など一定の役割を担う医療機関に勤務する看護職員が対象ですが、看護職は仕事内容に比べて報酬が十分でないことを社会が認識してくださったことによるものです。

全ての看護職の処遇改善は今後の看護職の人材確保に大事なことです。会員の皆様と意識を合わせて是非実現させたいことです。

9月には「看護チームにおける安全な業務のあり方」をテーマに、ガイドラインの説明と活用事例報告を共有する会を開催いたしました。長い歴史の中で法的資格に応じた働き方に対応していくことは一朝一夕にはいかない課題になっています。今後も情報交換等の機会を作り安全に楽しく仕事が出来るよう進めていきたい、参加者からそのパワーを感じた研修会でした。

来る12月10日（土）の午後は宮城看護学会第16回学術集会を、フォレスト仙台を会場に開催いたします。選考された18題の演題に拍手を送り、また活発な意見交換がなされることを期待しています。特別講演には石垣靖子先生をお招きし「危機的状況を乗り越えるための看護者のレジリエンス」についてご講演いただきます。石垣先生はホスピスケアや臨床倫理の分野で大いにご活躍されてきましたが、最近では令和2年3年と雑誌「看護管理」で様々な方と対談されていらっしゃいました。皆様の明日の看護の活力になることと思っております。そして、シンポジウムでは「コロナ禍における看護の実際と課題」について、在宅と病院の立場で対応された方々からご発表いただきます。ともに振り返りともに前進していく機会です。ご来場を心よりお待ちいたしております。

年末年始は心豊かな時間になりますように、そして皆様が明るい年を迎えるように祈念しております。



地域における診療看護師 (NP) としての活動報告と課題

東北医科薬科大学病院 診療看護師 黒澤 恵美子

東北医科薬科大学病院では2017年より登米市立豊里病院を拠点に登米市NPプロジェクトを開始しました。これは診療看護師の特定行為を活かした効果的・効率的な地域在宅医療支援システムを構築する事を目的として在宅医療を中心に展開しています。2022年からは石巻市立病院を拠点に同様のプロジェクトを展開し始めました。具体的には、週1回、当院から登米市へ診療看護師を派遣し訪問看護・訪問診療に従事し多職種と連携しながら患者管理を実施します。2017年は診療看護師1名の派遣でしたが、2018年からは2名体制となり、特別養護老人ホームなどの施設管理も担うようになりました。診療看護師が介入したことによって、①タスクシフト、②タイムリーな介入が可能となりました。これまで医師にしか出来なかった一部の特定の医療行為の実施、必要な検査のオーダーを実施をする事により早期の診断・治療に繋げる事が可能となりました。早期に対処できる事が重症化予防に繋がり、再入院回数の減少や外来通院・入院率減少という効果を上げる事に繋がっています。

私達は診療看護師の単独訪問診療の実施も視野に検討を重ねましたが、結果的に現在も実現には至っていません。一番の懸念事項が「診療報酬」の問題です。現行の制度上、診療看護師が単独で訪問診療または往診を実施しても診療報酬はほとんど算定出来ません。今後エビデンスを構築しながら診療報酬収載に繋がることを期待したいと思います。

このプロジェクトに関連し、2021年12月、**地域保健医療及び医学・医療分野の教育において創造的かつ先駆的諸活動を行い、大きな成果をあげた実践者またはグループに贈られる顕彰である「昭和上條医療賞」**を受賞致しました。プロジェクト展開にあたりご協力・ご支援頂きました皆様のご支援の賜物であり、この場を借りて深く御礼申し上げます。地域における診療看護師の活動は、新たな「地域医療支援のカタチ」になると確信しています。

公益財団法人 昭和大学医学・医療振興財団 第8回 昭和上條医療賞 授賞式



理事会だより

令和4年度 第3回理事会

日時：令和4年7月23日（土）10時54分～12時29分
場所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

1. 協議事項

- (1) 宮城県知事への要望事項について

2. 報告事項

- (1) 令和4年度重点事項の進捗状況
- (2) 令和4年度事業報告（4月～6月）
- (3) 入会状況
- (4) 日本看護協会理事会報告
- (5) 職能理事報告
- (6) 支部理事報告

令和4年度 第4回理事会

日時：令和4年9月17日（土）10時00分～12時12分
場所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

1. 協議事項

- (1) 宮城県知事への要望事項について

2. 報告事項

- (1) 重点事項の進捗状況
- (2) 事業報告（令和4年7月～8月）
- (3) 正会員の入会状況
- (4) 日本看護協会理事会報告
- (5) 職能理事報告
- (6) 支部理事報告

令和4年度

職能理事あいさつ

保健師の役割発揮とネットワーク強化に向けて

保健師職能委員会は、保健師職能の抱えている問題の把握・今後取り組むべき課題の整理・課題解決に向けた検討を行うとともに、地域包括ケアの推進、会員拡大等を活動目標に、日本看護協会・助産師職能・看護師職能・支部保健師職能委員等と連携し活動しています。

新型コロナウイルス感染症や自然災害等の健康危機が頻発する中、これまで以上に、自分たちの仕事・立場を守り、専門職として責任を果たすことが求められており、そのためには、孤立しないこと、ネットワークの構築・強化が大切です。

今年度は、集会の他、保健師実践力向上研修を実施しています。全ての人が健康に暮らせる社会・地域を目指し、所属を越えて仲間と出会い、学び、つながりあい、やりがい・楽しさ・面白さ・時にはつらさを共有し、専門性を高め、保健師の役割発揮につなげていきましょう。保健師の現実の課題解決に一緒に取り組めるよう、ぜひ、皆様の声をお聞かせください。



保健師職能理事
(保健師職能委員会委員長)
松野あやえ

母児を取り巻く多職種の連携強化を

依然として新型コロナウイルス感染症の感染状況により、周産期医療も大きな影響を受けています。その中で周産期医療提供体制や分娩管理方針において検討が繰り返されています。周産期医療に関わる方々には母子のため最善を尽くされており、頭の下がる思いです。

このような中、今年度は活動目標を「母子のための安心・安全な地域包括システムを推進する」と掲げています。この活動を進めるためには、母子を取り巻く多職種の連携が重要であると感じています。そしてその連携が切れ目のない支援にも繋がります。助産師職能には、多職種が連携できるよう必要な支援をする役割が求められていると感じています。私も理事として2期1年目に入りました。私たちに求められているこの役割を果たせるよう活動していきたいと思っています。そして皆さんのお声を聞かせていただき、一緒に考えていきたいと思っています。ご協力お願いします。



助産師職能理事
(助産師職能委員会委員長)
梅原あゆみ

病院で働く看護師の役割発揮にむけて

2020年に新型コロナウィルス感染症が発症し、いまだ先の見えない状況です。それに伴い、医療現場は日々の業務に加えコロナ対応に追われ、逼迫した状況にあることは言うまででもありません。そして、その現場では様々な問題が発生しています。職能委員会はその問題を吸い上げ、今後取り組むべき課題を整理し、解決に向けて取り組んでいます。

今年度は地域包括システムの推進に向けて、各領域の相互理解を深めるため「地域包括ケアシステムの現状～各領域から現状を聞き、連携上の課題について話し合う～」を看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同集会として行います。また人材確保の観点からスタッフの就業継続に向けた取り組みとして「メンタルヘルス」に焦点をあて看護師長研修を開催していきます。ぜひ、参加していただき、課題を共有し、解決に向け一緒に考えて行きましょう。



看護師職能Ⅰ理事
(看護師職能Ⅰ委員会委員長)

森 竜子

看護師職能Ⅱ領域看護の魅力発信と連携強化へ

看護師職能Ⅱの委員長となり2年目になりました。1年間活動し課題にむけて具体的に取り組んでいかなければならぬと考えています。看護師職能Ⅱ領域では就職する看護師が少ない、就職してもギャップで辞めていく等、看護師職能Ⅱ領域の魅力が伝わっていないと感じています。また、病院領域に介護現場の状況が伝わっていない場面も見受けられます。地域包括ケア実現に向けて、お互いの領域の理解と連携強化が大切だと考えます。看護師職能Ⅱ領域の魅力を発信しながら、研修や集会を通じて、皆様からのご意見・提案をお待ちしています。



看護師職能Ⅱ理事
(看護師職能Ⅱ委員会委員長)

鈴木 郁子

准看護師制度の課題解決に向けて

准看護師職能理事として、准看護師が安全に働くための環境改善への支援を目的に活動しています。

准看護師制度の課題解決に向け、准看護師、看護師が『資格や業の違い、業務における役割・責任の範囲』をお互いに正しく理解し看護チームの一員として協働する必要があります。そのために、『看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン』が策定され、その『ガイドライン』の周知と普及、活用事例の収集・発信を行って行きます。

また、准看護師業務に関する検討会や意見交換会を行っていきます。准看護師の皆さん一緒にステップアップしていきましょう。



准看護師職能理事
高城 重之



2022年度認定看護管理者教育課程研修 ファーストレベルを終えて

ファーストレベル開催の学び

2022/6/14～2022/8/3の23日間、認定看護管理者教育課程ファーストレベル研修会が開催されました。88名の受講者とともに今回の研修の受講動機や不安や悩みを日々の学びで少しでも解決するヒントや糸口につながったように感じます。

コロナ禍の影響が継続しているため今年度も昨年度に続き、Zoomでのオンライン研修がメインとなりました。自己紹介の時間も設けていただき、各所属の施設や趣味・特技などを知ることができました。Zoomではありましたがあ、親近感を持つことが出来ました。Zoomでのグループワークにてディスカッションに対する学びを深め、集合研修では道接親交を深めることができたと思います。今後も今回の貴重な出会いを大切にし、日々成長していきたいと思います。

研修を支えてくださいましたすべての方々に受講者一同、心より感謝申し上げます。

得られた学びと今後の課題

1G

「心理的安全性」の概念はとても重要。働きやすい職場・魅力ある職場は人間関係の良い職場。少しでも長く働ける環境を整えていくことが管理者として大切。

2G

社会保障制度を知ることによって、多職種連携の重要性が分かった。自病院の立ち位置や方向性を考えて、病院に求められていることを考えていかなければならない。

3G

問題解決する際には問題を細分化し、スマールステップで取り組んでいく必要がある。資源の中でも、やっぱり「人」は重要！ 人材育成についてスマールステップで取り組んでいく。

4G

問題解決のためPDPを使用することでスマールステップが良いと理解した。みんなの困りごとを共有することができた。みんなの困りごとがそのまま自分の課題にもなった。

5G

スタッフが仕事に誇りをもって前向きに取り組めるような環境を作る役割があることを学んだ。管理者もスタッフも心身ともに生き生きと働くことが大切。

6G

人材管理の中でスマールステップを意識することを学んだ。「小さなことからコツコツと」をモットーに人材育成や看護管理、看護実践に取り組み、楽しく仕事をしている自分をスタッフに見せてロールモデルとなっていけるようにしたい。

7G

PDPのワークで解決策を見出すことができた。物事を大きく見すぎないこと、問題を細かくしていくことが課題。スマールステップ、スマールサクセス！

8G

みんなを巻き込むことの大切さを学んだ。これから取り組んでいくことはたくさんあるが、一度にやろうとせずに今回の研修を今後悩んだ時のヒントにしていきたい。

9G

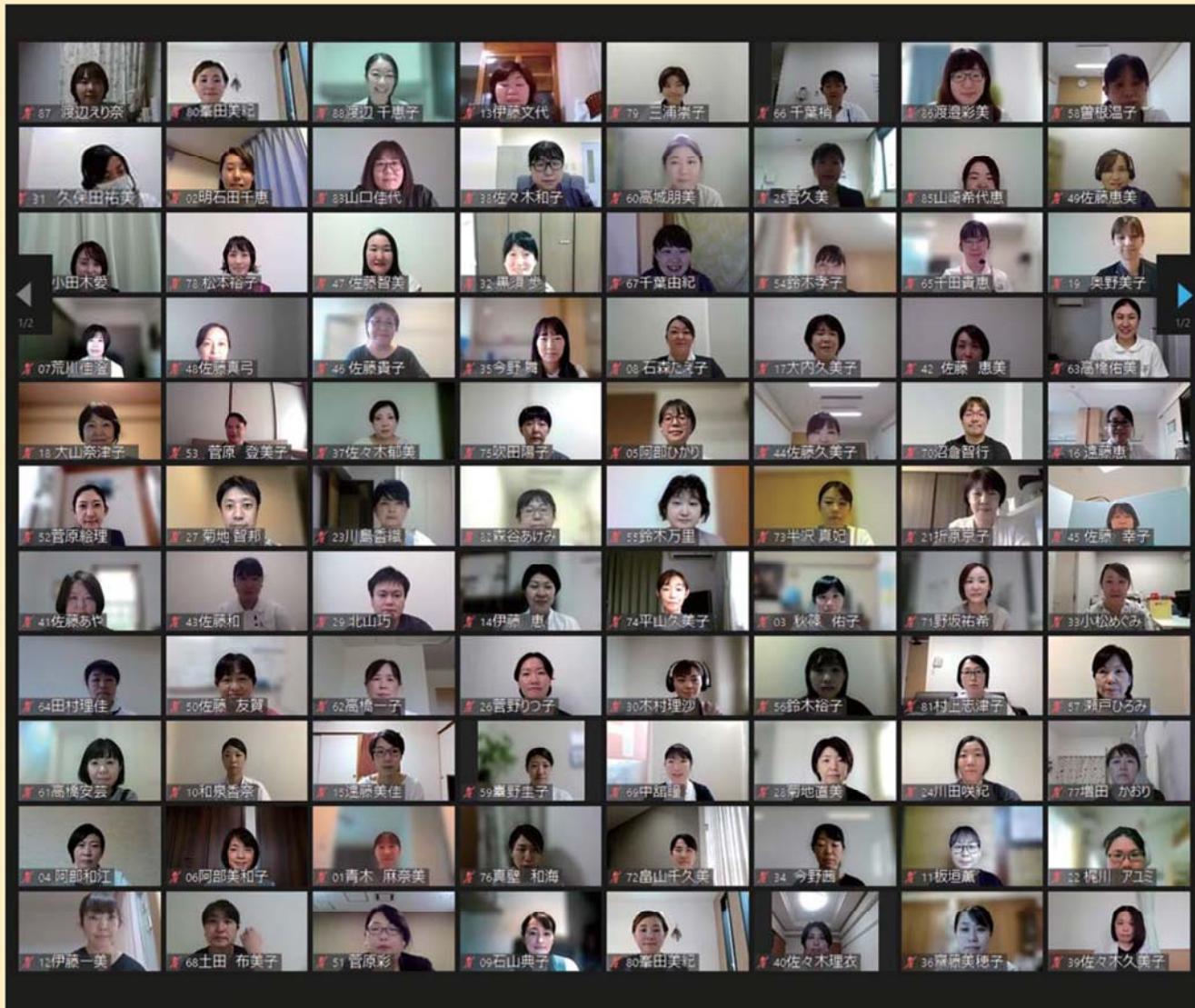
研修を受けて知識を得て、みんなで語り合い、管理者としての視野が広がった。管理には正解がない。スタッフや多職種などと対話しながら進めていきたい。

10G

看護倫理で価値観を共有し合う大切さを学んだ。実践の中で身近なところから倫理を捉えて話し合う機会を作りたい。

11G

相手の話をよく聞き相手の立場を理解した上でこちらの意見を理解してもらう方法を考えることも必要。スタッフや看護師長と目標共有が必要であり、コミュニケーション機会を作りたい。

**広報担当**

宮城県立がんセンター 山口 佳代 ／ IMSグループ西仙台病院 山崎 磨紀

ファーストレベル受講者の山口と山崎です。受講生88名で11グループに分かれ、学んだことや今後の課題について話し合った結果をお示しました。私たちの学びが少しでも伝われば幸いです。この研修で得ることのできた知識やスキルをそれぞれの施設で存分に発揮できるよう努力していくたいと思います。このような貴重な研修に参加させていただいたことに感謝致します。最後に88名の受講者の皆様とは貴重な時間を共有でき、かけがえのない仲間となりました。ありがとうございました！

令和4年度 看護職員退職者

今年度もナースセンターでは、医療機関等の看護職員の動向を把握し、県内の看護職員確保のための基礎資料とするため、令和4年5月27日から6月10日までの期間、県内の病院、診療所、訪問看護ステーション、高齢者介護施設1,135施設を対象に令和3年4月1日～令和4年3月31日に採用・退職した看護職員の状況と令和4年4月1日付の看護職員確保状況について質問紙調査を実施しました。

回答施設は437施設（回収率38.5%） 退職者のいる施設は269施設（退職した看護職数は1,857名）

1

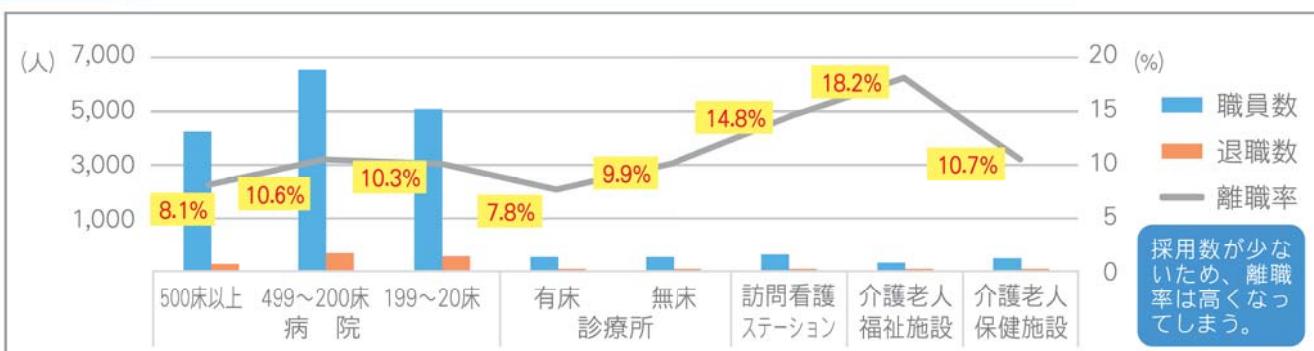
令和3年度 施設別・職能別の職員数（年度末には498人減少）

		令和3年4月1日付職員数					令和4年3月31日付職員数				
		保	助	看	准	合計	保	助	看	准	合計
病院	500床以上	2	211	4,015	71	4,299	2	179	3,884	61	4,126
	499～200床	22	259	6,059	401	6,741	21	256	5,894	356	6,527
	199～20床	30	83	4,385	737	5,235	28	78	4,263	702	5,071
	計	54	553	14,459	1,209	16,275	51	513	14,041	1,119	15,724
診療所	有床	2	104	296	150	552	2	105	295	149	551
	無床	7	0	303	155	465	7	0	321	153	481
訪問看護ステーション		6	1	476	32	515	6	2	530	31	569
介護老人福祉施設		0	0	182	159	341	0	0	190	148	338
介護老人保健施設		0	0	258	217	475	0	0	251	211	462
合 計		69	658	15,974	1,922	18,623	66	620	15,628	1,811	18,125

年度初めの職員数が年度末には498人減少している。また、育休・介護休や病休等の長期休暇を取得している人は2,076人でその内203人（9.8%）は補充できたと回答があった。

2

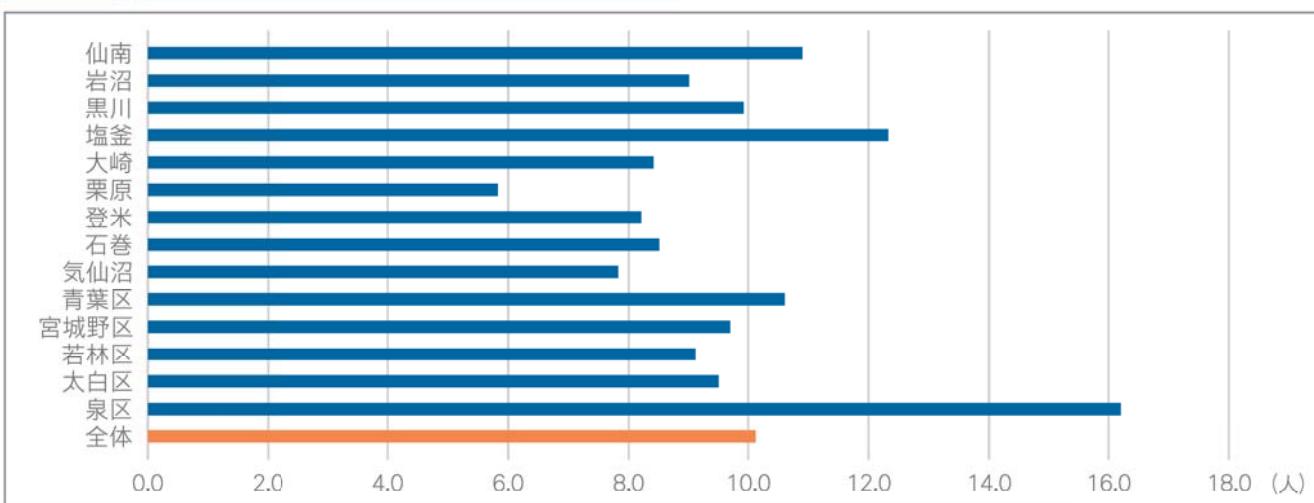
① 令和3年度看護職全体の離職率（10.1%）



看護職全体の離職率は10.1%で、昨年の9.8%に比べて0.3ポイント高くなかった。病院全体の離職率は9.8%、介護老人福祉施設が18.2%と最高、有床診療所が7.8%で最低の値であった。

2

② 地区別の離職率

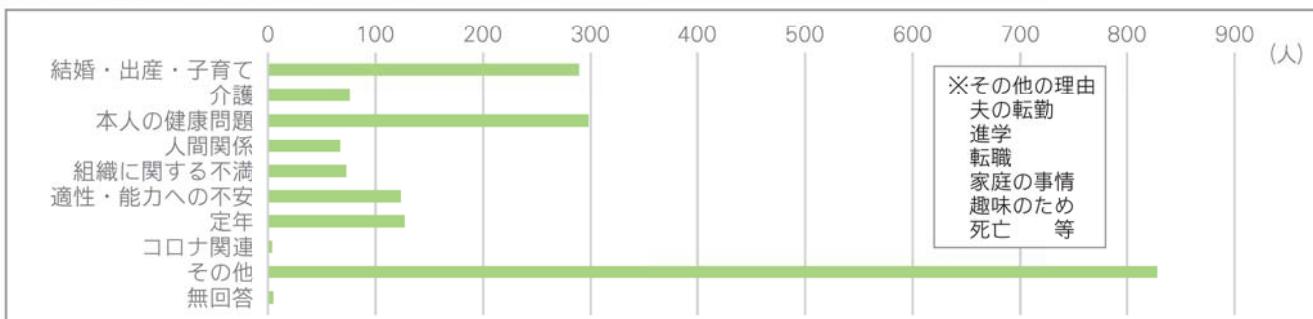


地区別の離職率では、仙台泉区が最も高く16.2%、最も低かったのは栗原の5.8%であった。

調査及び需要施設調査結果



2 / ③ 令和3年度看護職全体の離職理由



退職理由は「その他」と「定年を」除くと「本人の健康問題」「結婚・出産・子育」「適性・能力への不安」の順に多かった。

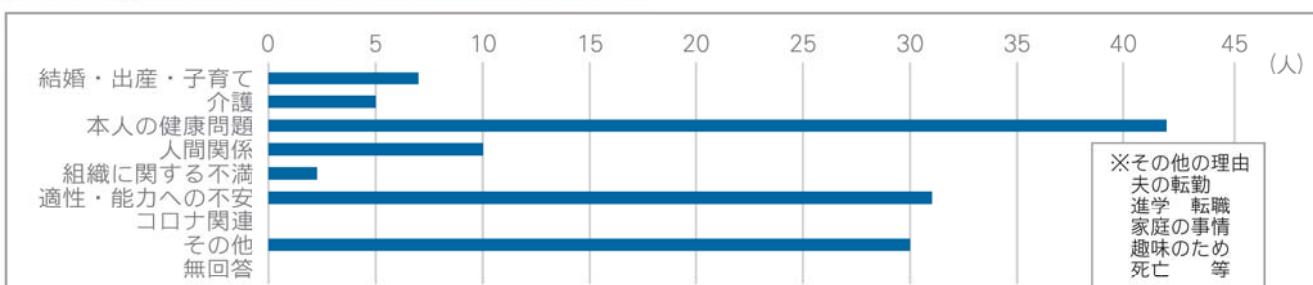
3 / ⑪ 令和3年度新卒看護職の離職率 (14.7%)



新卒看護職の離職率は、令和元年度は7.5%、令和2年度は11.6%、令和3年度は14.7%と年々高くなっている。さらに令和3年度は、4月から7月までの4か月で3割離職していた。

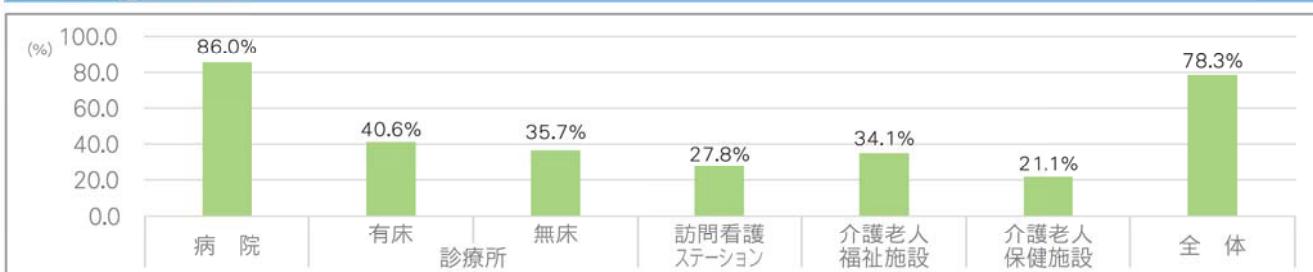
また、大・中規模病院の離職率がそれぞれ4.5ポイント、2.6ポイントと前年度に比べて高くなっていた。

3 / ② 令和3年度新卒看護職の離職理由



新卒看護職の離職原因是、「その他」を除くと「本人の健康問題」「適性・能力への不安」の順に多かった。

4 / 令和4年4月1日の看護職の確保率 (78.3%)



採用予定数1,665人に対して、令和4年4月1日採用数は1,304人であり、確保率は78.3%であった。前年の77.6%に比べて0.7ポイント高くなっている。病院では病床数が多いほど確保率が高くなっている。地区別の確保率では、仙台市が85.7%で前年度より4.4ポイント高くなっており、仙台市以外の地区では60.5%で前年度より10.3ポイント低かった。

支部だより

岩沼支部

地域の皆さんに届ける「出張版！まちの保健室」

岩沼支部会員数	861
保健師	12
看護師	773
助産師	66
准看護師	10

岩沼支部は名取市、岩沼市、亘理町、山元町の2市2町となっております。今年度も「看護管理者ネットワーク会議」「看護の広場」「まちの保健室」の支部活動3本柱の実現に向けて準備をしております。「看護管理者ネットワーク会議」では、昨年度実感した「顔のみえるつながり」の大切さを重要視し、今年度も対面での開催を目標に準備を進めております。「看護の広場」では、コロナ禍前に行われていたような、地域のイベントに出向いて看護普及活動ができるように役員一同協力して準備をすすめております。「まちの保健室」では、地元FMラジオ局と連携して取り組んでおります。本来「まちの保健室」は、健康問題や医療、福祉サービスなどを学校の保健室のように気軽に相談に来て欲しいという趣旨があります。しかし、コロナ禍でそれができない状況にあるので、FMラジオのネットワークを通して、こちらから地域の皆さまのところへ訪問させてもらう趣旨で、「出張版！まちの保健室」を実施しております。さっそく8月12日（金）にFM岩沼の人気コーナー「スマイルジャンクション」に生出演させて頂きました。テーマは「妊娠中と育児中の母親に対する夫や家族の関わり方について一緒に考えませんか」。パーソナリティーの軽快なトークとアットホームな雰囲気のお陰で楽しく出演することができました。生放送中にリスナーから相談メッセージが届き、まさに「出張版！まちの保健室」を実感することが出来ました！（＾＾）！



収録スタジオ内にて



コーナーラインナップ

大崎支部

「今年度の支部活動」

大崎支部会員数	1,057
保健師	40
看護師	928
助産師	33
准看護師	56

新型コロナウイルス感染症第7波が猛威を振るう中、大崎市の感染者数が県内で上位を占めており、コロナ収束はまだ見えない状況です。令和2年度から支部活動は縮小され感染対策を講じながら支部役員会を実施し支部だよりや広報誌を通して情報を発信しておりました。

今年は4月9日に大崎支部総会を開催し、新旧役員との引き継ぎが行われ、事業計画について話し合いました。8月18日は第1回支部役員会を行い、新体制による今年度の取り組みについて意見交換を行いました。

ここ2年中止となっていた地域活動「看護のひろば」は今年も中止となります。「まちの保健室、大崎市健康と福祉のつどい」は10月にようやく開催することが決まりました。管理者ネットワーク会議もどのように実施できるか、短時間でも情報交換する方法はないかを模索しております。

看護の質向上を目指すための研修会は10月中に「感染対策の基礎」をテーマに実施する予定です。

感染対策を講じている今だからこそ、もう一度自分たちの感染対策の基礎を振り返る良い機会だと考えます。様々な規制緩和の動きも見られているので、感染対策を講じながら今年は有意義な支部活動が行えることを期待したいです。





米支部

高校生を対象に「ふれあい看護体験」を実施

登米支部会員数	230
保健師	9
看護師	216
助産師	2
准看護師	3

登米市民病院、豊里病院、米谷病院にて、高校生を対象にした「ふれあい看護体験」が夏休み期間を利用し行われ、13名の学生さんが参加しました。コロナ禍の中、実際に患者さんに接する事が困難な中、いかに看護の仕事の魅力を感じてもらえるか、感染対策の中、各病院工夫を凝らし行されました。市民病院では、救急看護の説明が行われ、その後学生同士で組になり、モニター装着やストレッチャー・車椅子による移送体験等が行われました。また、手洗い実践も行われ、手洗い後にブルーライトを当てる事で洗い残しがないか確認しました。豊里病院では、聴診器を使用する血圧測定体験、その他、患者さんとのコミュニケーションのとり方や、病院で取り組んでいる災害時の看護を、それに伴うDVD等使用しながら説明がありました。米谷病院では、体験希望の中に電子カルテについて知りたいとあった事から、練習用の患者カルテを使用し、どのような情報が入力されているのかを説明した後、担当者のバイタルサイン、SPO2測定を行い、その値を入力してもらいました。体験を終えた後、学生さん達に感想を書いてもらったところ、「普段出来ない事が体験でき、患者さんがどんな感じなのかが分かった。」「患者さん一人一人に向かい、寄り添う気持ちを大切に接しているのが分かりました。」「病院は1つのチームであり、お互いに連携し合う事が大切であると学びました。」「患者さんの言葉だけでなく、表情、行動から容態を判断し、それにあった行動をとっていく事が分かりました。」等、沢山の感想が書かれてあり、学生さん達から改めて「看護の基本」に気づかされた思いがしました。今回のふれあい看護体験で、看護についての理解が深まった学生さんは多くいたようでした。是非、将来の職業選択において、看護師を選んでいただける事を願いたいと思います。



仙沼支部

復活した出前看護講座と役員会での一コマ

気仙沼支部会員数	211
保健師	18
看護師	173
助産師	12
准看護師	8

気仙沼支部では、“みんな一緒にまらいんや”をテーマに活動を行っています。イベントもZoomでの開催が余儀なくされるコロナ禍ですが、できるだけ平時に戻し、開催できるイベントを増やして、支部役員から地域への活動でネットワークの継続と強化を図ることを目標にしています。R4年7月8日（金）近隣の本吉響高等学校にて出前看護講座

を行いました。例年、出前看護講座では、性教育と看護職の職業紹介を行っています。2年間あいてしまったイベントの開催に不安が募りつつも、画面で顔を合わせるばかりの日々の中、久しぶりの再会に喜びを隠せない1日となりました。R元年度の出前看護講座は、1年生が対象だったのですが、今回は、3学年180名ほどを対象に体育館で行いました。産婦人科医が作成してくれたDVDでは、「性についての理解」や「思春期の性」について、妊娠出産、現在妊娠をした場合のリスクやその後の人生設計など、高校生が自分のこととして考えるきっかけになったと思います。その後の職業紹介では当地域の看護学校2校の閉校が決まっており、看護系への進学希望者も減少したというお話がありました。これから超高齢社会を支えることになる若年層へ、もっと看護の魅力をアピールし、人材を育成していくことの大切さを改めて感じる機会となりました。また、8月26日（金）の役員会はZoom開催となり、近況を報告しあいました。環境や職業、役割は皆異なりますが、コロナ禍の対応に追われながらも、今できることを精一杯行っている状況は同じであることを知り、ともに戦う仲間



を見つけたような、元気を交換できた気仙沼支部役員会でした。11月に予定している支部研修会と地域ネットワーク交流会が開催でき、この輪をさらに広げていけることを祈っております。

仙 台北支部

支部活動の状況

仙台北支部会員数	2,533
保健師	52
看護師	2,308
助産師	158
准看護師	15

仙台北支部は、県会員数の約 20%を占めております。新型コロナウイルス感染症蔓延から 3 年目となり「with コロナ」のもと活動をしていく事になります。第 7 波により宮城県の感染者数も日々最多更新されており、感染対策に充分気を付けながら、本来の支部活動が出来るかの検討をし、活動を拡大してきたいと考えております。

第 1 回役員会議を 7 月 15 日に開催し、新体制発足後の初顔合わせハイブリット形式で実施しました。また、11 月には「まちの保健室」の参加を検討しております。

今後も皆さまのお力を借りしながら支部活動を行っていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願い致します。



ハイブリット形式で役員会を開催しました。

仙 台東支部

支部から情報発信の意義

仙台東支部会員数	1,360
保健師	11
看護師	1,268
助産師	65
准看護師	16

「看護協会って色々な活動をやってるんですね」これは、先日札幌での日本看護学会学術集会に参加してきた当院の副看護部長達の言葉です。福井会長の

ご講演やその他の基調講演等を拝聴し、時代に乗り遅れず変遷していくかなければならないと意気込んでおりました。看護管理者として、とても良い動機付けになったようです。

看護協会の活動は「協会ニュース」や「看護みやぎ」で情報を得ることが出来ますが、会員一人一人に渡されているにも関わらず、詳細を目にすることが少ないと、この言葉を聞いて少し衝撃を受けた次第です。

今年度の仙台東支部活動は、下半期に集中し、10月に「東支部研修」、11月に「看護管理者ネットワーク会議」を開催する予定です。また、コロナの影響で 2 年間中止していた「みやぎの・まつり」が 3 年ぶりの開催で参加予定です。今から地域の方々との交流を楽しみにしています。更に年明けには 1 月に「地域交流会」3 月には「看護管理者ネットワークカンファレンス」を開催する予定です。支部役員や常任委員は、会や研修開催に向けて順次準備を進めているところです。昨年と違い、可能な限り参集で準備をしていますが、顔が見える環境だと活気が溢れています。こういう他施設との活動も地域連携に繋がっていると感じます。仙台東支部は、ようやく看護管理者の方々とのネットワーク作りが構築でき、指一本でポチッとクリックすれば、東支部看護管理者の皆様に情報が発信できる状況になりました。東支部看護管理者の方々からは、気軽に随时確認や相談出来る環境になったこと、情報共有が簡単に出来るなど、有効活用できるという意見を頂戴しました。

冒頭でも述べたように、会員でさえ協会活動について未知数な部分があると思われます。「医療の変革が著しいこの時代に、私達看護職者が求められていること」などについて随時発信していくことも支部の使命だと考えております。



医療安全情報 レポート

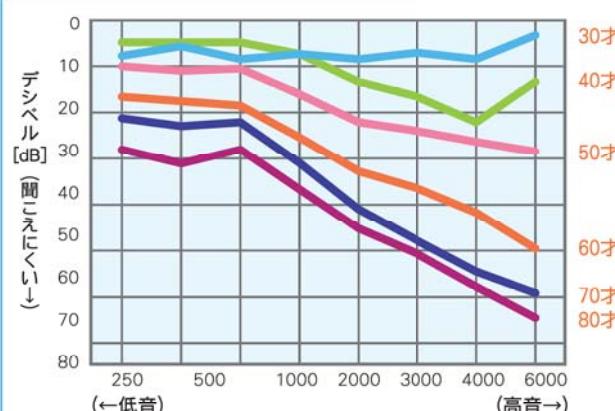
vol.36

働くみんなの医療安全

高齢者難聴を理解して良い関係を築きましょう

高齢者で難聴の患者さんが通院中や入院した際に「説明後分かったと言っていたのに聞いていないと言う」「話していても辯答合わない」「何を聞いてもハイと答える」「検査前の飲食や内服をしてしまい検査が延期になった」等様々なことが起こっています。難聴の高齢者は、医療者の質問の答えたところをつなぎ合わせて答え、時に辯答があわない回答になる場合もあります。理解や判断に問題がなくても認知症と間違われてしまうことがあります。認知症は医療者にとっては一つの疾患ですが、家族にとっては、人格を否定されたとらえる場合もあり、家族からの苦情や関係悪化につながる場合もあります。

加齢による聴力低下のグラフ



高齢患者さんが「聞いていない」「知らない」を繰り返した場合「認知症かな？」と感じたらまず、高齢者難聴の可能性も考えてください。携帯音や体温計の音等の高い周波数が聞こえない、小さな音が聞こえにくい、音がうるさく感じるリクルート現象・周波数分解能が落ちてぼやけた音や割れた音がんだ音が聞こえます。時間分解能力が落ちて早口の声が分かりにくくされ、パ行・タ行・カ行が聞こえにくくなる。「しゅ」「ひ」「さ」「し」等が特に聞き取りにくいと言われています。



少しの工夫で誤解を回避できます。少し大きめの落ち着いた声でゆっくり話す、長文を避けて区切る、分かりにくい様なら別の言葉に置き換える、周囲の音を減らし音が重ならない様に環境への配慮、マスクをしても視線の動きや表情・動作に注意する、文字化して視覚に訴える等、注意して対応する事で少しでも良い関係に繋げられる可能性があります。

会員のページ

わたしのとっておきリフレッシュ方法

ソーイング

私は病気による腕のむくみがあるため、既製品の洋服が合わないことがあります。そこで、自分の体形に合わせた自分好みの服を作つてみようと思い、洋裁を始めました。まだ2着しか作っていませんが、自分で作った服を着てお出かけするのは、とても楽しいです。3着目は久留米絣の着物の生地で挑戦しようと思っています。





ナースセンターでは、宮城県看護協会が宮城県より指定を受け、看護職員の定着・確保に関する事業を行っています。主として未就業者の就労促進（ナースバンク）、復職支援、離職防止対策、看護の心普及啓発等の事業を行っています。

潜在看護職員復職支援研修のご案内

開催日	場 所	申込締め切り
10月27日（木）	ハローワーク仙台 5階	10月20日（木）
11月24日（木）	訪問看護総合センター 3階	11月17日（木）
12月 8 日（木）	訪問看護総合センター 3階	12月 1 日（木）
1月19日（木）	訪問看護総合センター 3階	1月12日（木）
2月16日（木）	訪問看護総合センター 3階	2月 9 日（木）

今年度は、「採血と静脈注射」の講義と演習です。

受講者からは「実りある学びとなった。常に新しい知識・技術が必要と理解した」「今の現場の情報やよくある間違いと対処方法がわかった」等前向きな感想が寄せられています。

ハローワーク移動相談を定期的におこなっています

実施予定 日 時	仙 台		大河原	塩 釜	古 川	石 卷	気仙沼
	第 3 木曜日	第 4 火曜日	第 1 火曜日	第 2 金曜日	第 3 金曜日	第 4 木曜日	
	9 : 30 ~ 12 : 10	13 : 30 ~ 16 : 10	13 : 00 ~ 15 : 00	13 : 00 ~ 15 : 00	13 : 30 ~ 15 : 30	13 : 00 ~ 15 : 00	13 : 00 ~ 15 : 00
9月	15日		27日	—	9日	—	—
10月	—	20日	—	4日	—	21日	—
11月	17日		22日	1日	11日	18日	24日
12月	—	15日	—	6日	—	16日	—
1月	19日		24日	—	13日	—	—
2月	—	16日	—	7日	—	17日	—
3月	16日		28日	—	10日	—	—

「輝きながら働き続けるための研修会（Web）」のお知らせです



皆様の参加をお待ちしております。申し込みはマナブルでお願いいたします。

■ は研修番号

「DiNOL（労働と看護の質向上のためのデータベース事業）入門と事例紹介」 4812

- 令和5年2月17日（金）

「労務管理に必要な関係法規」 4813

- 令和4年10月29日（土）

「ハラスメントによるメンタルヘルスについて入門と事例紹介」 4814

- 令和4年12月17日（土）



「看護の日」のキャラクターです。

看護協会に入会しよう！

看護協会は、看護職の活動を支援する職能団体です。

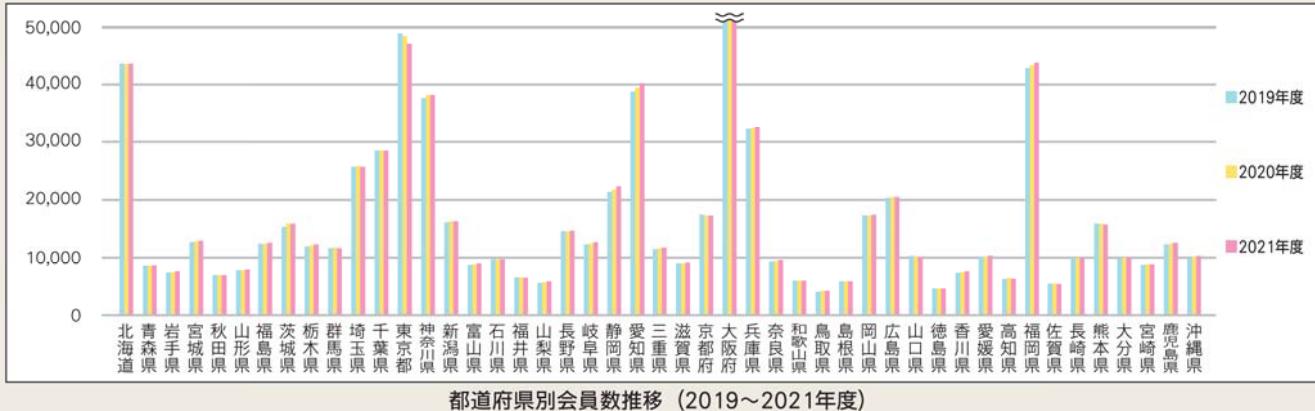
看護職の
仲間入りする
皆さんへ

来るべき、人生100年時代。高齢者から若者まで一丸となって元気な社会をつくっていくために、看護の重要性は高まる一方です。そしてこれからは、他でもなく皆さんの看護がわたしたちの社会を動かすのです。

仕事を始めてみると、さまざまな場面で立ち止まることも、「もっとよい看護がしたい」という気持ちが胸をよぎることもあるかもしれません。周りを見渡せば、同じ思いの仲間がきっと見つかります。

ときには、大勢で知恵を絞り、時間をかけてじっくり考えるべき課題もあります。

そんなとき、皆さんとともに解決策を見つける場のひとつが、私たち看護協会です。未来に向かって、一緒に歩んでいきましょう。



都道府県別会員数推移（2019～2021年度）



生きるを、ともに、つくる。
公益社団法人 日本看護協会



入会に関するお問い合わせはお近くの都道府県看護協会まで

日本看護協会入会案内サイト
<https://www.nurse.or.jp/home/about/nyukai/>



入会案内MOVIE
を公開中！

2023年度 看護協会継続手続きのご案内

日本看護協会より「都道府県看護協会・日本看護協会 2023年度会費のお知らせ」が順次送付中です。

印字された登録情報に変更・修正のある際は、同封の変更届にてお手続きをいただくか、キャリナース（URL:<https://kaiin.nurse.or.jp/members/JNG000101>）より申請をお願いいたします。9月以降に2022年度の会費納入手続きを完了された方については、12月以降順次送付予定です。

尚、看護協会の会員資格は年度毎の自動更新となっております。次年度以降の継続を希望されない場合には所定の退会手続きがございますので、宮城県看護協会までお問い合わせ下さい。

変更届
送付先

〒206-8790 日本郵便株式会社 多摩郵便局私書箱第21号 公益社団法人
日本看護協会・都道府県看護協会 会員登録事務局 宛

※ 郵便局私書箱のため、宅配便等による送付は受付できません。普通郵便・書留・
ゆうパック等、日本郵便のサービスのご利用をお願いいたします。



その他お問い合わせ先：宮城県看護協会会員管理担当 Tel 022-273-3923 e-mail join@miyagi-kango.or.jp



宮城県看護協会 「看護職団体傷害保険制度」の加入がおすすめです！

詳細は別添チラシをご確認ください。

看護職のみなさんの業務中と日常生活を守ります。
日本看護協会「看護職賠償責任保険」と合わせると安心です。
会員の皆様の福利厚生を目的とした当協会独自の制度です。
メリットがたくさんあります。
①血液曝露（針刺し）事故等による感染症
(HBV・HCV・HIV) の大きな補償
②天災を含む国内外のケガを補償
③ご家族もご加入可能
④団体割引10%が適用

別居家族の
新型コロナウイルス
感染症も補償

業務中	ご自身（ご家族）のおケガ		第三者に対する賠償
	血液曝露等傷害保険	血液曝露（針刺し）事故等による感染症危険補償特約	
業務外	看護職団体傷害保険 宮城県看護協会	日本看護協会 看護職賠償責任保険	個人賠償責任補償特約

ガンバレ 新人ナース！

離職防止に向けた取り組み

宮城県ナースセンターが行った「令和4年度看護職員退職者調査及び需要施設調査結果」によれば、宮城県の新人離職率は2020年11.6%から2021年14.7%に増加傾向となった。看護の場の拡大が求められる今日では、看護師の離職は大きな社会問題です。看護みやぎでは新人看護師の離職防止に向けた取り組みとして、先輩看護師の応援メッセージや宮城県内の学校の教員からの応援メッセージをお届けします。



ガンバレ新人看護師！

仙台市立病院 大宮 祐花 (令和3年入職)

私は2年目看護師で、整形外科病棟で働いています。かなり忙しい病棟だと思いますが、優しい先輩方や頼りになる先生方に助けられながらここまでやってこられました。働く環境に恵まれていると思っています。中でも同期の存在が大きいと感じています。

同期と比べて「自分はまだできない…」「あの子はすごいな…」と落ち込むこともあると思います。しかしそんな時ほど、一緒に頑張る同期とお話ししてほしいと思います。自分が不安なのと同じように、みんな不安を抱えています。必ずしも問題が解決できるわけではありませんが、「みんなそう思っているんだ！」という気づきがあり、それだけでも心が軽くなりました。同じ環境で頑張る同期はやはり特別な存在だと思いますので、大切にしていってほしいです。そのためにもまずは自分の健康が一番ですので、おいしいものをたくさん食べて、今後も一緒に頑張っていきましょう！

2022年度会員総括表

2022/10/7現在

支部名	保健師		助産師		看護師		准看護師		計	
	会員	新会員	会員	新会員	会員	新会員	会員	新会員	会員	新会員
仙南	25 (1)	1 (0)	32	0	557 (44)	13 (1)	20 (1)	0 (0)	634 (46)	14 (1)
岩沼	12 (0)	0 (1)	66	4	773 (93)	29 (7)	10 (0)	0 (0)	861 (93)	33 (8)
塩釜	9 (0)	0 (0)	21	4	361 (20)	13 (0)	17 (0)	4 (0)	408 (20)	21 (0)
大崎	40 (1)	0 (0)	33	4	928 (48)	40 (3)	56 (1)	1 (0)	1,057 (50)	45 (3)
栗原	16 (0)	0 (0)	7	0	323 (13)	3 (1)	12 (1)	2 (0)	358 (14)	5 (1)
登米	9 (0)	0 (0)	2	0	216 (12)	2 (0)	3 (0)	0 (0)	230 (12)	2 (0)
石巻	17 (0)	0 (0)	44	3	1,125 (101)	58 (7)	88 (4)	4 (0)	1,274 (105)	65 (7)
気仙沼	18 (0)	0 (0)	12	1	173 (16)	10 (2)	8 (0)	0 (0)	211 (16)	11 (2)
仙台・黒川	29 (2)	0 (0)	80	3	1,866 (126)	133 (7)	58 (3)	2 (0)	2,033 (131)	138 (7)
仙台北	52 (5)	2 (1)	158	14	2,308 (209)	158 (12)	15 (3)	0 (0)	2,533 (217)	174 (13)
仙台南	30 (2)	0 (0)	130	6	1,793 (106)	83 (5)	41 (0)	1 (0)	1,994 (108)	90 (5)
仙台東	11 (1)	1 (0)	65	2	1,268 (88)	121 (13)	16 (1)	1 (0)	1,360 (90)	125 (13)
県外	2 (0)	0 (0)	3	0	15 (4)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (4)	1 (0)
合計	270 (12)	4 (2)	653	41	11,706 (880)	664 (58)	344 (14)	15 (0)	12,973 (906)	724 (60)

() は男子再掲

日々に風が冷くなり、冬の気配を感じられます。新型コロナ対策に加えて、インフルエンザや感染性腸炎等にも留意が必要な季節に入ります。より一層体調管理に留意し、新しい年を迎えましょう。

広報委員一同



看護みやぎ 第159号 令和4年11月1日発行 公益社団法人 宮城県看護協会 発行責任者 石井 幹子
 〒980-0871 仙台市青葉区八幡二丁目10番19号 TEL.022-273-3923 FAX.022-276-4724
 ホームページアドレス <https://miyagi-kango.or.jp/>